

少子化社会の学習塾経営に貢献！空き空間を「親の仕事場」に ワークスペース開設支援プロジェクトを開始！

保護者の見守りニーズにも対応！6 月 11 日から募集開始へ

コワーキングスペースもりおか※¹（コミュニティミキサー・川村和之※²、岩手県盛岡市）は 6 月 11 日（木）より、学習塾の空き教室や空き時間、自習室を活用し、児童生徒の保護者が仕事や資格学習などに利用できるようにする「学習塾内ワークスペース開設支援プロジェクト※³」を開始します。本プロジェクトは、少子化による塾経営環境の変化に対応しながら、保護者の待ち時間の活用や地域交流の促進につなげる取り組みです。子どもが授業を受けている時間に、保護者が同じ施設内で仕事や勉強を行える環境を整備することで、親子のつながりや地域コミュニティ形成に役立つ新しい学習空間を提案します。



学習塾内のワークスペースのイメージ（画像は生成 AI で作成）

□背景□児童生徒数の減少

学習塾業界では、少子化による児童生徒数減少への対応が課題となっています。一方、多くの学習塾には、自習室や空き時間帯の教室など、既存設備として活用可能な空間があります。

コワーキングスペースもりおかでは、現在推奨しております「働き開き処」※⁴開設支援プロジェクトの一環として、まず導入しやすい学習塾分野から先行で展開を開始します。

■特長■10 年以上のコワーキング運営経験を活用

本プロジェクトでは、10 年以上にわたるコワーキングスペース運営経験をもとに、利用者から寄せられた不安点や問い合わせ内容を整理し、利用規約や運営ノウハウとして体系化しています。単なるスペース貸出ではなく、利用者同士が安心して共存できる仕組みづくりを重視しているのが特長です。

ワークスペースの開設を希望する学習塾の状況に応じて、開設までの計画や準備、開設後の安定的な運営のサポートまで柔軟に対応いたします。

【学習塾からの問い合わせの受付方法】

サービス販売サイト「MOSH」内に問い合わせ専用ページを設置し、学習塾経営者向けに導入相談を受け付けます。

【受付開始日】

2026 年 6 月 11 日（木）

【対象】学習塾経営者、私立学校、保育施設など

■新たな地域モデル

コワーキングスペースもりおか

コミュニティミキサー

川村 和之のコメント



本プロジェクトは、学習塾の支援だけでなく、保護者が子どもの授業終了までの時間を有効活用でき、保護者同士の交流、児童生徒の見守りやいじめ対策、家族間の不和解消への波及効果も期待しています。

今後は、学習塾だけでなく、私立学校、幼稚園・保育園、デイサービス施設などへの応用展開も想定しています。親子 3 世代以上の接点を持つ事業者に対し、「教育・見守り・働く環境」を融合した新たな地域モデルとして提案していきます。

◆問い合わせ先◆ コワーキングスペースもりおか 担当：川村 和之

電話：080-3376-7648 メール：como0443@gmail.com

※1 「コワーキングスペースもりおか」について

事業者名：コワーキングスペースもりおか

所在地：岩手県盛岡市大沢川原 3-1-1 東ビル 1 階

事業内容：コワーキングスペース運営

ビジネスネットワーク形成支援

ワークスペース開設支援

Homepage： <https://co-morioka.jimdofree.com>

Facebook： <https://www.facebook.com/comolabo>。



コワーキングスペースもりおか

※2 代表（コミュニティミキサー）の経歴について

- ・岩手県山田町出身。1980 年生まれ。福島大学卒業。
- ・発達障害の影響で、ほぼ短期間でアルバイトを変わらざるを得ない生活をしていた中で、東日本大震災の半年後にコワーキングに出会い、東京など全国各地のコワーキングスペースに通いながら、盛岡の地でどのように運営していくかを探るため、2014 年 5 月からコワーキングスペースもりおかを立ち上げる。
- ・そこから何度か休店をしつつも、2016 年 12 月に現在の場所で再開。ただスペースを利用・開放するだけでなく、関わった人とのビジネスマッチングやプロジェクトマッチングの提案、小規模のライトニングトークイベントのプロデュースなどを行う。
- ・そのようなコワーキングスペースもりおかの事業活動を通じて、3 事業者の店舗の開業に結びつける。震災復興後や東京オリンピック終了後、高齢社会を見据えて、コワーキングスペースというところはどういうところなのかを国内外の事例も踏まえて紹介しながら、地方のコワーキングスペースはどう社会に貢献していけばよいかを模索しながら運営中。

※3 学習塾内ワークスペース開設支援プロジェクトについて

事業名：少子化対策対応！学習塾内ワークスペース開設支援プロジェクト

開始日：2025 年 6 月 11 日（木）

内容：学習塾内の空きスペースを活用したワークスペース導入支援

【プラン 1】既存のワークスペースポータルサイトの登録の代行プラン

（税込 10,000 円）

【プラン 2】通常の月謝の追加料金として、ワークスペース利用オプションプラン

を作るためのサポートプラン（税込 100,000 円）

・塾側にとっては、ワークスペース利用をオプションサービス化、もしくは同様の学習塾向けワークスペース検索サービスの登録を支援することで、新たな収益源の創出につながる可能性があります。少子化時代に対応した経営支援策としても位置付けています。

対象：学習塾経営者、私立学校、保育施設など

問い合わせ：MOSH 内専用ページより受付



コワーキングスペースもりおか

※4 「働き開き」について

・事務所・工場といった会社で持つワークスペースの一部を一般の人々に開放。取引先や地域住民など様々な人々が共同で自由に利用することのできる公共スペースとして共有します。また、提供する会社の社員もそのスペース内で一緒に働き、利用する人々を交えたワークショップや自社商品・サービスのモニタリングなどを通じて、社員の仕事の効率や業績アップを図る働き方です。